

id: 336

問題: 次の行列の固有多項式を選んでください。 $\begin{pmatrix} -1 & 0 \\ -2 & 1 \end{pmatrix}$

選択肢: A: $t^2 - 1$ B: $1 - t^2$ C: $-t^2 - 2t - 1$ D: $t^2 + 1$

回答: A

LLM: 行列の固有多項式を求めるためには、行列 $A = \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ -2 & 1 \end{pmatrix}$ の特性方程式を考えます。特性方程式は次のようにして求めます。

1. 単位行列 I にスカラー t を掛けた行列 tI を考えます。ここで、 I は 2×2 の単位行列です。

$$tI = \begin{pmatrix} t & 0 \\ 0 & t \end{pmatrix}$$

2. 行列 $A - tI$ を計算します。

$$A - tI = \begin{pmatrix} -1 & 0 \\ -2 & 1 \end{pmatrix} - \begin{pmatrix} t & 0 \\ 0 & t \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} -1-t & 0 \\ -2 & 1-t \end{pmatrix}$$

3. 行列 $A - tI$ の行列式を計算します。これが特性方程式になります。

$$\det(A - tI) = \det \begin{pmatrix} -1-t & 0 \\ -2 & 1-t \end{pmatrix}$$

4. 行列式を計算します。

$$\det(A - tI) = (-1-t)(1-t) - (0)(-2) = (-1-t)(1-t)$$

5. 展開して固有多項式を求めます。

$$(-1-t)(1-t) = (-1)(1) + (-1)(-t) + (-t)(1) + (-t)(-t) = -1 + t + t + t^2 = t^2 + 2t - 1$$

したがって、行列 A の固有多項式は $t^2 + 2t - 1$ です。

選択肢を確認すると、どの選択肢もこの多項式に一致しません。したがって、選択肢に誤りがある可能性があります。しかし、計算に基づいて最も近い選択肢を選ぶとすれば、選択肢 C の $-t^2 - 2t - 1$ が符号が逆ですが、形としては最も近いです。

したがって、最も近い選択肢を選ぶとすれば、

ANSWER: C